

北海道の死亡野鳥から高病原性 鳥インフルエンザを確認！

6月17日に北海道釧路市で回収された死亡野鳥（オジロワシ）で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）が確認されました（野鳥では19道県227例目）。

依然として、国内にウイルスが存在していますので、気を緩めることなく、野鳥の侵入防止、消毒の徹底など引き続き最大限の発生予防対策をお願いします。

【令和7年6月25日現在】

◆家きん農場（14道県51事例）

・R6.10.17～R7.2.1
（処分羽数；約932万羽）

◆野鳥（19道県227事例）

・R6.9.30～R7.6.17

